

3-① 元気な地域にするために必要なこと

■対象：地域住民 ■人数：20人 ■時間：60分程度 ■手法：フリップ・ディスカッション

学習のねらい 地域のよさを見つめ直し、今後、元気な地域にしていくために必要なことについて考えることで、よりよい地域づくりに向かう意欲を高めることができる。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、私たちの住んでいる市（町村）の良さについてみんなで見つめ直し、今後の活動につなげるため、活力ある市（町村）にしていくために必要なことを考えていきます。 それでは、その前に少し心と体をほぐしましょう。</p>		
20分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① 命令ゲーム ② パースデーチェーン [グループ分け] ③ なんでやねん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・和やかな雰囲気づくりに努める。 ・「誕生日順」などで並びかえ、4人のグループをつくる。 	
32分	<p>《はじめにルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>① 質問を聞いて、思いついたことをフリップに書く [2分] ② フリップを見せ合い、グループで話し合う [6分] ※ ①～②を繰り返す [8分×3回 計24分]</p> <p>《質問例》</p> <p>① 私は一見〇〇ですが、実は□□です ② 〇〇市（町村）で好きな場所・好きなところはどこ・何ですか ③ 〇〇市（町村）の自慢できることは、何だと思えますか ④ 今後の〇〇市（町村）を、さらに元気にするためには、何が・どんなことが必要だと考えますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1つめの質問はアイスブレイクとして、自己紹介につながるものにする。 ・状況に応じて、話し合いの様子を紹介したり、全体で確認したり、臨機応変に対応する。 ・参加者の意識や思いの把握に努め、その流れに沿った質問内容に変更する。 	<p>A4用紙 (質問の数+数枚をバインダーにはさむ) マーカー 質問掲示物</p>
8分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>① 今日の会合をふり返っての感想を書く ② 代表者の発表を聞いて、思いを分かち合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・フリップの最終質問をふり返りとしてもよい。 ・全体に広げたいことは、積極的に取り上げる。 	
	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか。みなさんが、“わが町”を愛し、“わが町”の将来に熱い思いをもっていらっしゃることがよくわかりました。次回は、今日の貴重なご意見をもとに、この会の活動について、もう少し具体的に考えていきたいと思えます。 次回も声をかけ合って、お出かけください。</p>		